



放課後まなび教室ニュース

NO.
33

令和7年度も残すところあとわずか。
日頃から放課後まなび教室の運営にご尽力いただきありがとうございます。
今号では、令和7年度に開催したスタッフ研修会や放課後まなび教室の様子などをお届けいたします。

全体研修会（6月25日実施）



笑ってみ亭じゅげむさんを講師としてお招きし、「落語から学ぶ 言葉の選び方・伝え方」をテーマに講演いただきました。グループに分かれ、「日常のあるある」などに対して、「落語思考（否定しないで、その場にあるものを生かし笑いに換えて受け入れる）」でアプローチし、話し合いました。

【参加スタッフの声】

- ・否定しないで笑いに換えていくように心がけていきたい。
- ・子どもたちと接する際には「落語思考」を大切にしたい。

「放課後まなび教室 テーマ別研修会」

分科会A（11月17日実施）

京都京北小中学校放課後まなび教室実行委員会スタッフを講師としてお招きし、「子どもが喜び楽しんで作る手作り工作～色紙を使って、楽しもう～」を実施しました。今回の工作の内容は「ドーナツ」と「クリスマスツリー」。色紙等を使用して、素敵な作品が完成しました！

【参加スタッフの声】

- ・自分が参加している放課後まなび教室でも実践してみようと思います。
- ・親切に教えていただいたので、スムーズに作品を作ることができました。色紙やトイレットペーパーでドーナツを作ることができるということに驚きました。



分科会B（12月3日実施）

教育委員会事務局学校指導課職員から「子どもを取り巻く学校現場の現状」についてお伝えしました。

また、子ども若者はぐくみ局育成推進課職員からは宿題終了後の取組（学習プリントや玩具等）について紹介しました。

【参加スタッフの声】

- ・学校現場の現状を知ることができて良かった。宿題後の取組として学習プリントを取り入れたいと思う。
- ・自分の知らない玩具が展示されていた。自分が参加している放課後まなび教室以外の取組を知ることができる機会が今後もあると、ありがたい。

【玩具の展示】

紫明小学校放課後まなび教室（北区）
「はじめてのプログラミングカー」



令和7年度産学連携教育プログラム実習生が放課後まなび教室の活動に参加しました！

（公財）大学コンソーシアム京都が実施する産学連携教育プログラムの取組の一環で、実習生（大学生）が8月19日板橋小学校放課後まなび教室（伏見区）に参加しました。

【実習生の声】放課後まなび教室で、子どもたちが一生懸命勉強したり、元気に遊んだりする姿を見て、子どもの豊かな心身を育むためには、子どもが笑顔で過ごすことができる環境があることが大切だと改めて感じました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



京都市立小学校全155校（小中一貫校含む）で実施している放課後まなび教室。
今回は洛中小学校、明德小学校の宿題後の取組についてご紹介します！



●洛中小学校（中京区）

洛中小学校では、種類豊富なプリント（間違い探し・漢字・算数・音楽・クロスワードなど）を用意しており、子どもたちは熱心に取り組んでいます。プリントの種類ごとに「がんばりカード」があり、ノルマを達成すると賞状がもらえます。

また、算数や漢字の学習ソフトなどが入ったパソコンが複数台置いてある部屋もあり、宿題後も学習に取り組むことができます。

【スタッフの声】プリントは「間違い探し」が一番人気です。プリントの正誤チェックなどもスタッフが行っていきます。子どもたちには「プリントや遊びを楽しめるよう、まずは宿題を頑張ろう!」と声をかけています。

【放課後まなび教室の様子】



【種類豊富なプリント】



【がんばりカード】



【パソコンで学習に取り組む子どもたち】



●明德小学校（左京区）

明德小学校では、宿題後に工作を実施しています。工作の内容は季節のイベントに関連するものを取り入れています。12月はクリスマスリース・クリスマスツリー・クリスマスカードなどを作成し、子どもたちはスタッフの方や友達と交流しながら、創意工夫を凝らし取り組んでいました。

【スタッフの声】子どもたちに「放課後まなび教室に来たら楽しい!」と思ってもらいたいです。子どもたちの自主性を大切にしていきたいです。



開設5周年の京都京北小中学校放課後まなび教室へ感謝状の贈呈を行いました！



令和2年4月に開設した京都京北小中学校（右京区）にて、「放課後まなび教室」が開設5周年を迎えたことから、感謝状の贈呈を行いました。

スタッフの皆様には、子どもたちの放課後における自主的な学びの場と安心安全な居場所づくりにご尽力いただき誠にありがとうございます。

今後ともよろしくお願いいたします。